

第3節 歴史を守り文化を育むまちをつくる

現 状 と 課 題

本市では、文化協会等と協力し、各種芸術・文化事業に取り組むとともに、市民の文化活動への支援や根来寺を中心とした文化財等の歴史的資源の調査・保護、文化遺産を活用した学習機会の提供に取り組んできました。

また、市の歴史・文化に関心や理解を深め、より一

層郷土愛を育むため、各種講座やイベントなどを開催していますが、市の歴史・文化の情報をできるだけ多くの市民はもとより、本市を訪れる訪問客などに提供し、さらなる理解を深めてもらえるよう、関係機関及び各種団体と連携を図っていく必要があります。



■文化協会加入者数等の推移

(単位：クラブ、人（各年度4月1日現在）)

年 度	15	16	17	18	19	20	21
ク ラ ブ 数	46	44	43	42	42	43	42
加 入 者 数	1,363	1,339	1,315	1,297	1,310	1,306	1,256

■民俗資料館年間入館者数

(単位：人)

年 度	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
入 館 者 数	35,087	36,637	33,126	33,578	28,911	32,588	33,789	41,328	39,441	39,957

■岩出図書館（分館・分室含む）蔵書数及び年間利用者数 (単位：冊、人（各年度3月31日現在）)

年 度	18	19	20	21
蔵 書 数	138,424	160,570	183,137	198,430
利 用 者 数	222,157	218,655	219,186	214,040

基本方針

創造性ある文化の薫り高いまちづくりに向けて、図書館や民俗資料館を中心として、それぞれの基本的な役割と機能を十分踏まえたうえで、時代や市民のニーズに対応すべく、これまで培ってきた岩出の歴史・文化・自然などを受け継ぎ、多種多様な芸術・文化に

触れる機会を充実させるとともに、文化団体の育成など地域文化を育成する活動の支援に努めます。

文化遺産や文化的資源の保護、活用を図るとともに、伝統行事や民俗芸能の伝承を促進し、文化・芸術の振興を図ります。

成果指標

指 標	現状値(H22.4.1)	中間目標値(H27末)	目標値(H32末)
①文化活動の振興・文化施設の整備の満足度	24.5%	35%	50%
②文化・芸術活動に参加している市民の割合	35%	40%	45%
③民俗資料館への年間来館者数	39,957人	42,000人	44,000人
④文化財等の保護と活用の満足度	23.7%	30%	40%

施 策

①文化・芸術活動の活性化

- 文化・芸術活動に関する情報を情報紙やインターネット等の各種メディアを活用して情報提供を図ります。
- 岩出図書館と地区公民館を市民に開かれた地域文化振興の拠点施設として充実に努めます。

②文化・学習基盤の確立

(1)図書館の充実

- 岩出図書館のさまざまなジャンルの蔵書を充実するとともに、分館の駅前ライブラリーや分室の総合保健福祉センター図書室、中央公民館及び上岩出地区公民館の図書室との情報ネットワーク化の充実に図り、地域密着型図書館のさらなる機能向上に努めます。

(2)公民館の充実

- 地区公民館を地域の学習拠点施設として施設整備を図り、各種講座・教室の充実に努めます。
- 地域住民の憩いの場となる地区公民館の運用について検討を進めます。

(3)民俗資料館の整備・充実

- 民俗資料館として岩出の歴史・文化・自然といった地域文化の情報を市民はもとより、本市を訪れる多くの訪問客などにも提供できるよう、岩出図書館等の関係機関及び各種団体と連携を図り、施設利用の促進に努めます。

③歴史・伝統文化の振興

(1)歴史的文化資源の活用

- 市民からの歴史・文化についての学習に対するニーズに応えるとともに、次代を担う小・中学生や若い世代の方にまちの歴史や文化に関心を持ってもらい、理解を深めてもらうための歴史講座や講演会等を開催します。
- 岩出の歴史・文化・観光の中心地であり、国史跡に指定されている根来寺境内の歴史に培われた文化遺産を守り、後世に伝えていくため、関係機関と連携を行い、豊かな自然と歴史・文化の活用、保全を図ります。
- 紀の川緑の歴史回廊事業で、修復・保存に取り組んでいる旧和歌山県議会議事堂「一乗閣」を文化・観光拠点施設として活用を促進します。
- 根来寺をはじめとした市内に点在する遺跡や歴史的文化財など岩出の歴史的財産の周知に努めます。

(2)埋蔵文化財等の保護・活用

- (財)和歌山県文化財センター等関係機関との協力体制を保持し、発掘調査体制の充実と記録保存措置を執るための発掘調査の迅速化を図り、重要な遺跡については保護に努めます。
- 個性豊かな地域の歴史・文化環境を形づくる重要な遺産である埋蔵文化財等の保護を図り、発掘調査で得られた資料を適切に保存・整理し、公開に努めます。

(3)伝統文化の継承

- 伝統行事や民俗芸能などの調査や記録及び保存を進めるとともに、指導者や後継者の育成を図ります。
- 岩出の伝統を未来に継承するため、次代を担う子どもに伝統文化の教授を行うなど、幅広く市民に岩出の伝統を周知するとともに、伝統文化の継承に努めます。